

発行所▶京都医療生活協同組合

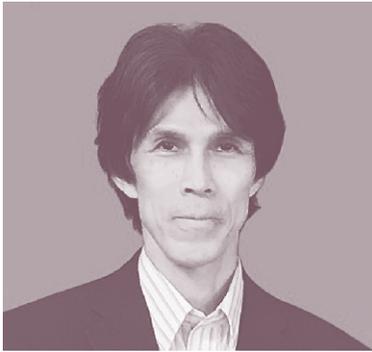
京都市中京区聚楽廻東町2番地 視力センタービル 地階 TEL 075-822-2286 FAX 075-822-6133

発行責任者▶宮本和明



明けましておめでとうございます。5年ぶりに、コロナのことに触れずに新年の挨拶ができますことを嬉しく思います。皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年巳年です。「巳」の文字は、「蛇」を表す象形文字がルーツで、



その理由から動物は蛇が割り当てられています。蛇は脱皮しますが、その脱皮が「復活と再生」を意味するため、巳年は、新しいことが始まる1年だと言われています。その巳年にちなんで、蛇の目についてのお話をしたいと思います。

蛇の目と書いて、これを「へびのめ」ではなく「じゃのめ」と読

む向きもあろうかと思えます。「じゃのめ」と聞いて思い出されるのは、童謡の『あめふり』に出てくる「あめあめ ふれふれ 母さんがじゃのめでおむかえ うれしいな〜♪」のフレーズではないでしょうか。ここでいう「じゃのめ」は傘のことです。雨の日に、お母さんが蛇の目傘を持って迎えに来てくれたことを喜んでる子供の姿が

細いスリット状の瞳孔が描かれていることが多いです。では、どちらが本当なのか。正解は「どちらも本当」です。活動する時間帯が主に昼である昼行性の蛇は、人間と同じく丸い瞳孔をしており、ハブのような夜行性の蛇は縦長の瞳孔をしています。縦長の瞳孔は、小さいときは目に入ってくる光の量がほぼ0になるほど細くするこ

新年のご挨拶

## じゃのめ

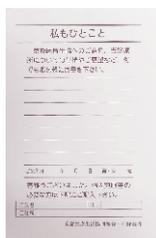
京都医療生協 理事長 宮本 和明

目に浮かびます。蛇の目傘は和傘の一種で、開いたときに、同心円を基調にした模様（例えば中心に黒い円、その周りを白い輪が囲む）が現れます。この模様が蛇の目に似ているとされて、蛇の目傘と呼ばれるようになりました。でも、蛇の目の瞳孔って真ん丸でしたっけと思われたあなた、その疑問は正しいです。漫画などでよく見る蛇の目は、猫の目のように縦長の

とができ、大きいときは全体がほぼ黒目になるぐらい太くすることができます。これは、暗い夜間により多くの光を取り込んで視機能を高め、獲物を狩るのにとっても有効です。また、縦長の瞳孔は、草むらや茂みなどの縦に長い障害物が多いところで生活するのに有利とされています。ちなみに、「じゃのめ」と聞いてミシンを思い浮かべるあなた、昭和世代ですね。

### ナカノ眼科/京都コンタクトレンズ INFORMATION

各診療所に「私もひとこと」というハガキを置いています。どんなことでもお気づきになられたことなどをお気軽に書いていただいて、受付にお渡しください。



### アクセス ACCESS

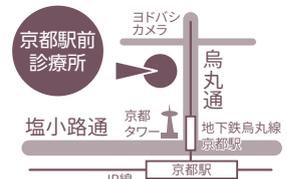
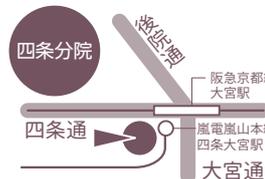
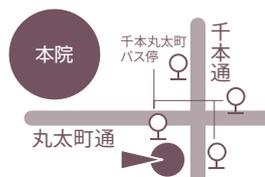


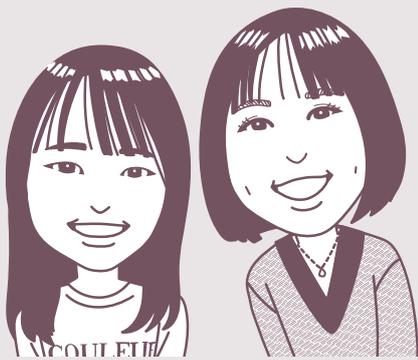
ナカノ眼科



京都コンタクトレンズ

京都コンタクトレンズは各診療所の建物内に隣接





**四** 条分院の患者さんの山本佳奈美さん（仮名、似顔絵・左）から話を聞きました。

「初めてコンタクトを着ける時の検査で目に傷があるのが分かったんです。落ち込みました。でも治療してもらって2週間後の検査で『治ってきていますよ』と言われてホッとしました。先生（星野朗子院長）が治療のことや目のことをわかりやすく説明してくれたので気持ちが前向きになりました」

「スタッフの方は少しコワいけど（笑）しゃがんで同じ目線で話してくれて、『次はこちらで待ってください』と丁寧でした。そん

な医院の雰囲気が入っています」

「ある日のこと。医院の入口で足の不自由なお婆さんが立っていました。スタッフの方が飛んで行って中までゆっくり案内されていました。あたりまえだけどその動作や気遣いがとても印象的でした」

佳奈美さんは患者さんであったお母さんの公子さん（仮名、同右）にすすめられ、公子さんはお祖母さんに「中野眼科が良いで……」と言われて、受診するようになりました。佳奈美さんは今、看護学校で勉強しています。お母さんが病気になった時、看護師さんの仕事を目の当たりにしました。患者さんに寄り添う看護師さんの姿に胸が熱くなり看護師になりたいくなりました。

だからでしょうか、受診に行ってもスタッフの動きを自然に観察してしまうと言います。「弱い人の立場に寄り添う」……看護師にとっての心が育まれている佳奈美さん。そんな娘さんの傍で公子さんは顔をほころばせていました。

四条分院の患者さん  
山本佳奈美さん

看護学校で学んでいる  
目からの印象



3人の職員がメニコン関工場を見学しました



11月29日、3人の職員が岐阜県のメニコン関工場を見学しました。その感想の一部を紹介します。

— \* — \* —

**Uさん**：製造ラインに人の目と手も加わり優れた技術で作られるコンタクトレンズ。高度管理医療機器だと再認識できた。世界初ディスプレイのフォーシーズンの製造の話が印象的だった。

**Kさん**：製造工程や品質管理を実際に目にするので安全に使用できる製品であることを知り、自信を持って製品として薦められると思った。誰が作業しても同じ製品ができる体制が整えられていた。

**Tさん**：ハードコンタクトレンズの素になるブランクスが次々と加工されて完成していくところが特に印象的だった。初めて知ることがたくさんあり工場見学という貴重な体験が出来て良かった。

## 医療生協の人

本院 看護師

さど けんすけ  
佐渡 建介さん

「高校の生物の授業で人体の神秘を知った」「姉が看護師になった」「テレビドラマの手術の場面に驚いた」ぐらいで決して強い思いがあって看護師になった訳ではない、と若い佐渡建介さんは控えめに話す。

23歳で看護師になった最初の

## 中野眼科で初めての男性看護師

勤務は病棟。何かしっくりしなく悶々としていたら手術室に異動。



自分が術前、術中、術後と手術に関わった患者さんが快復していく。看護師としての満足感。意識していなかった強い思い、だ。

中野眼科に昨年入職。初めての男性看護師。「聞きにくいことや分からないこと、気軽に聞いてください」……患者さんとの距離を縮めたくてたまらない。看護師になるべくしてなった熱い人だ。

移転2年

2023年4月にナカノ眼科ホテルオークラ京都診療所へ移転して2年になろうとしています。清水恵美子院長に近況をお聞きしました。

(大槻)

× ×

患者さんから、「駅近で通院しやすい眼科が出来て良かった」というお声をよくお聞きします。地下鉄の改札口から直結なので、東西線に乗車して西は太秦天神川、南は六地蔵と遠方からも患者さんが来られるようになりました。また、以前は駐車場のご用意が無かったのですが、ホテル

ホテルオークラ  
京都診療所

清水院長

患者さんに喜んで  
いただいています

の駐車場が3時間まで無料で利用できるの喜んでいただいています。

今まで以上に本院との連携もスムーズになり、多くのレーザー治療、白内障手術、硝子体手術などの患者さんをご案内しています。また、京都市の中心という地の利もあり、大学病院や総合病院への紹介もスムーズです。

患者さんも増え、とても忙しい外来となっていますが、当院の職員はとてもチームワークがよく、多くの患者さんに納得していただける医療を提供すべく一丸となって頑張っています。

## 日本高齢者大会に参加して

世界中の戦争をなくそう！平和な地球と豊かな暮らしを取り戻そう！すべての人が手を取り合っ、飢えと貧困をなくそう！を掲げて第37回日本高齢者大会が11月22日23日に名古屋国際会議場にて千人規模で開催された。

全6講座が設けられ講師・伊波洋一参議院議員(沖縄の風)の第4講座「国により進められる沖縄の軍事基地化」で、安倍政権が閣議決定で国会に諮らず推進した「安保3文書」と「5年間43兆円大軍拡」は、中国、ロシア、北朝鮮を敵視する戦争準備であり、2028年に日本国土を戦場にしかねない。アメリカは日本を守らず、日本が敗北することを前提としている。日中間には日中平和友好条約があり、互いに戦争しないことを締結している。日中貿易も2019年に総量の26.5%を占める。日本は近隣国外交を重視し、平和主義に徹して国民の豊かさを実現しなければならない。主権者の国民として、大きな声を出して国会での議論を提起しよう…と説明した。(大槻靖)

## 創立記念会 役職員74人で祝いました

京都医療生協・中野眼科は11月16日(土)、ホテルオークラ京都で創立記念会を開きました(写真)。コロナ禍でここ数年開催できず今年久しぶり。参加した役職員74人みんなで祝いました。記念会では、宮本和明理事長による医療安全研修、また3人の職員の永年勤続表彰も行われました。



### 総代選挙のお知らせ

京都医療生活協同組合の第1回総代選挙管理委員会が12月6日開かれ、2025年度総代選挙を次の通り行うことを決めました。

①立候補・推薦受付期間は2025年

1月21日(火)~2月20日(木)

②総代の選挙区及び選挙区毎の定数は事務所及び各診療所、HPに掲示。定数100人。任期2年。

③立候補・推薦の届出は所定の用紙により、総代選挙管理委員会

宛へ。

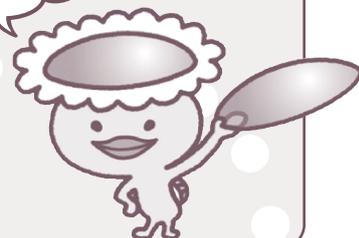
④立候補・推薦が定数内のときは、投票を省略して候補者全員を当選とします。

\*問合せ先=総代選挙管理委員会  
TEL.075-822-2286

## メニコンMagicは レンズの裏表の確認不要

Magicはコンタクトレンズの内面が下を向いて入っているの、指でつまんでそのままつけるだけで裏表を確認する必要がなく、簡単に装用できます。コンタクトレンズの裏表の確認が不要により、内面にふれずに取り出すことを可能にし、清潔・簡単に装用できるメニコン独自のテクノロジー。楽々装用で、人気絶頂。(文責編集部)

メル助大人気  
大活躍



# 元気な姿を互いに確認。また元気になる

百まで生きよう会が食事会

百まで生きよう会が10月12日、食事会を祇園・四代目菊川で行いました。会員8人が参加され、鰻が一匹載ったうな重などの料理を

堪能しました。会への参加が久しぶりの会員さんもおられ思い出話などで盛り上がり、楽しいひとときになりました

た。元気な姿を互いに確認することでまた元気になる集まり。百まで生きよう会の楽しみの1つになっています。

## 伊藤光子さんの絵手紙②

今回は「絆 いつも心に持とう」。絵は水仙。伊藤さん「昨年の元旦の能登地震。怖かったです。とっさに家具につかまりました。そしてどこに連絡してよいのか、一人でうろうろしました。パッと思ったのは隣の家の奥さん。いざという時の私の大きな大きな大事な大事な絆です。その日常の絆が非常時の絆なのだ」と心から思いました」



## おすすめの一冊

新春にお墓の話で恐縮です。でも、新年こそ、つい避けがちなこんなテーマについて考えてみるのもいいのでは。

私事ですが昨年、秋、亡き叔母家のいわゆる「墓じまい」をしました。継承する身寄りがなかったためです。その時に思ったのは、幾代にもわたり墓地が家人に果たしてきたであろう役割です。自然と厳粛な気持ちになり、「お墓とは何なの」と、改めて考えたことでした。

鷓鴣 秀徳 著

## 絶滅する「墓」 日本の知られざる弔い

日本人が向き合ってきた葬送の形が激変中です。本書はこの流れにあって、死生観に繋がる日本の葬送文化について今、深く考えることを提起します。旧石器時代の墓の起源から現代に見られる「墓じまい」まで、全

国をくまなく歩き日本人の死と墓の関りを見つめます。そして、近年の変化は、弔う心の喪失ではなく、弔う側と弔われる側との関係性の希薄化が一因…と。著者は京都・嵯峨の寺院住職。「日本人には弔いの心がしっかりと根付いている」。NHK出版新書。（松本忠之）



医療の現場においてもテクノロジーの導入とデジタル化が急速に進んでいま

す。最新鋭医療機器の高性能化、あらゆる情報の管理が格段に効率化され情報共有や連携が行える点は大きなメリットです。しかし、導入には常に課題がつきまといまます。デジタル化に過度に依存することでシステム障害のリスクや、医療の現場から人間的な温かさやコミュニケーションが希薄にならないよう注意が必要です。それでも、テクノロジーの導入とデジタル化は、将来、大きな可能性を秘めています。AI技術がさらに進化し業務効率が今までの以上に飛躍的に向上することが期待されます。デジタル技術の恩恵を最大限に活かしながら医療の本質を大切にしながら勢を忘れず、患者さんに寄り添う気持ちを忘れず、これからも「患者さん、第一」として医療を提供していきたいものです。

(清水泰治)

